

# 参加者証交付後に必要な手続きについて

## 参加者証交付後に手続きが必要な場合について

次に該当する場合には、速やかにお住まいの地域を管轄する保健所へ届け出てください。  
(変更があってから約2週間以内に届け出るようにしてください)

手続きが必要となる場合	提出様式・添付書類等
申請証及び参加者証の記載内容に変更があった場合 ①住所の変更 ②氏名の変更 ③被保険者証の変更 ④加入保険の適用区分の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三重県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証記載事項変更届(様式12) &lt;添付書類&gt;</li> <li>○肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証(様式3)</li> <li>①変更後の住民票</li> <li>②変更後の免許証や住民票等氏名が確認できるもの</li> <li>③④※年齢、適用区分によって一部異なります。</li> <li>○加入保険者への照会にかかる同意書(様式10)</li> <li>○被保険者証の写し(70歳未満) 被保険者証と高齢受給者証の写し(70歳以上75歳未満) 後期高齢者医療被保険者証の写し(75歳以上)</li> <li>○限度額適用認定証又は限度額適用・標準負担額減額認定証の写し(※) ※70歳以上で適用区分が「一般」の方は発行されないため、代わりに以下の2点をご準備ください。</li> <li>○申請者及び申請者と同一保険に加入している方全員分の住民税課税・非課税証明書</li> <li>○申請者及び申請者と同一の世帯に属するすべての者について記載のある住民票の写し</li> </ul>
参加者証の紛失、破損等で再発行が必要になった場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三重県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証再交付申請書(様式13) &lt;添付書類&gt;</li> <li>○肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証(様式3) ※紛失の場合は不要</li> </ul>
県外で参加者証の交付後に、三重県へ転入した場合	<p>通常の新規申請と同じ書類をご準備ください。 ※臨床調査個人票及び同意書(様式2)は転入前の参加者証の原本の提出があれば省略可</p>
研究に参加することの同意を撤回し、認定の取り消す場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三重県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加終了申請書(様式4) &lt;添付書類&gt;</li> <li>○肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証の原本(様式3)</li> </ul>
治癒、治療の中止、 <b>階層区分の変更</b> 等で参加者資格を喪失した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三重県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証返還届(様式14) &lt;添付書類&gt;</li> <li>○肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証の原本(様式3)</li> </ul>
償還払いを申請する場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三重県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業医療費償還払い請求書(様式7) &lt;添付書類&gt;</li> <li>○被保険者証、高齢受給者証又は後期高齢者医療被保険者証の写し</li> <li>○当該月に受診したすべての医療機関、保険薬局が発行した領収書、診療明細書及び調剤明細書</li> <li>○肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証の写し(様式3)</li> <li>○三重県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業医療記録票の写し(様式6-1、または6-2)</li> <li>※肝炎治療受給者証被交付者であれば、肝炎治療自己負担額限度月額管理票の写し</li> </ul>

## 更新申請について

「参加者証」の有効期間は、申請を受理した日の属する月の初日から1年間です。

継続治療が必要と認められる場合は助成期間の満了月の3月前から行うことができます。

### 更新に必要な条件

次の項目すべてを満たす方が対象です。

- (1) 三重県内に住所を有する方
- (2) 各種医療保険のいずれかに加入している方
- (3) 下表の年齢区分に応じて、それぞれの階層区分に該当する方

年齢区分	階層区分
70歳未満	医療保険者（介護保険法（平成9年法律第123号）第7条第7項に規定する医療保険者をいう。以下同じ。）が発行する限度額適用認定証又は限度額適用・標準負担額減額認定証の所得額の適用区分が「エ」又は「オ」に該当する者
70歳以上 75歳未満	医療保険者が発行する高齢受給者証の一部負担金の割合が2割とされている者
75歳以上*	後期高齢者医療被保険者証の一部負担金の割合が1割又は2割とされている者

※ 65歳以上75歳未満であって後期高齢者医療制度に加入している者のうち、後期高齢者医療被保険者証の一部負担金の割合が1割又は2割とされている者を含む。

- (4) 更新月以前の24月以内に保険医療機関において肝がん・重度肝硬変入院治療又は通院治療（どちらかの一部負担額が高額療養費算定基準額を超えるもの）を受けた月数が既に1月以上ある方

### ★みなさんにご提出していただく必要があるもの★

- 「三重県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証（新規・更新）交付申請書（様式1）」
- 「肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証の写し（様式3）」
- 「医療記録票（様式6-1）」の写し並びに領収書、診療明細書及び調剤明細書
- 「肝炎治療自己負担限度月額管理表」 ※肝炎受給者証の交付を受けた者のみ。
- 「保険者照会同意書（様式10）」

### ★以下は年齢によってご提出いただく書類が異なります★

	70歳未満の方	70歳以上75歳未満の方	75歳以上の方
①被保険者証	「被保険者証」の写し	「被保険者証」と「高齢受給者証」の写し	「後期高齢者医療被保険者証」の写し
②住民票	申請者の「住民票」の写し	申請者の「住民票」の写し ※ただし、所得区分が一般にあたる者は、「申請者及び申請者の世帯全員について記載されている住民票」の写し	申請者の「住民票」の写し ※ただし、所得区分が一般にあたる者は、「申請者及び申請者の世帯全員について記載されている住民票」の写し

※治療内容や保険適用区分の変更などがあった場合は「臨床調査個人票及び個人票（様式2）」や「限度額適用認定証」の提出をお願いしております。

※更新時期に通知は行いませんので、更新の必要な方は期間満了前までに手続きを行ってください。

※被用者保険に加入されており、住民税非課税の方は「被保険者の非課税証明書類（写）」、国民健康保険組合に加入されている方は、「本人及び世帯全員の課税・非課税証明書類（写）」が別途必要です。